

底質環境評価手法実用化試験

漁場環境科 村上幸二 織田純生 広田仁志

はじめに

この調査事業は日本水産資源保護協会から平成7年度底質環境評価手法実用化調査事業の委託を受けて実施した。この調査事業は全国に適応できる底質環境の新しい評価手法（合成指標）を確立し、実用化するために全国では周防灘、浦ノ内湾、大船渡湾、厚岸湾の4カ所が調査された。なお、調査の時期・内容・手法等は日本資源保護協会に設置された検討委員会の決定事項に従った。

1. 浦ノ内湾の概況

浦ノ内湾は高知県のほぼ中央に位置する。この湾は東西に細長く、海岸線は複雑であり、海岸線延長は56.7kmに達する。湾の面積は約10km²、幅は約1km、軸長は10km、平均水深は8mで容積は 85×10^5 m³である。湾口水深は流心部で4mほどしかなく、干潮時には広い干潟が形成される。湾奥部は水深8~20mと深く、これから奥は徐々に浅くなっている。

湾内には大きな河川がなく、淡水は主として降雨によってもたらされる。湾への降雨集水面積は45.5km²で湾面積の約4.4倍の広がりがある。

湾の潮汐は湾外に比べて満潮時で10分程度、干潮時で40分程度の遅れがある。潮差は大潮時で2m程度、小潮時で0.6m程度であり、潮差が1.2m以上では湾口海水は1潮時に光松（St. 4~5）付近まで達し、このときの平均流速は50cm/s以上に達することが観測されている。これから湾奥にかけての潮汐流は10cm/s程度と微弱となるとともに複雑な流れとなる。夏期に時々出現する湾底層への湾外水の差込は目の糞（St. 6）付近にまで達する。

海水交換として湾内水の1/2が入れ替わるのに必要な期間は、降水量の少ないときで20日から1ヶ月程度、降水量の多いときでは10日程度であり、また夏期成層期の交換率は秋冬期循環期の2倍以上と推定されている。

湾央部の底層DOは3月上旬（8ppm前後）から低下し始め、5月上旬には3ppmを下回る。そして6月下旬~8月中旬頃までは1ppm以下と強い貧酸素状態となる。8月末頃から回復し始めた底層DOは10月で4~6ppmとなり、1~3月は表層DO（6ppm）と同水準となる。

2. 調査の目的

底質改善の必要な汚染泥及び改善効果の判定に利用する底質評価手法を開発するため、閉鎖性の強い浦ノ内湾において水質・底質・ベントス調査を行って必要な知見を得る。

3. 調査定点及び調査時期

調査対象水域である浦ノ内湾に湾口部：St. 1~3、湾央部：St. 4~6、湾奥部：St. 7~9の各3定点、合計9定点を設定した（図1）。

漁業としてはSt. 1、2付近であさり採貝、St. 1、2、4の南岸で真珠養殖、St. 1~4でえび、かに刺網と地かき採貝、St. 5、6の南北両岸では魚類養殖が行われている。しかし、St. 7から湾奥側では漁業としてほとんど利用されていない。

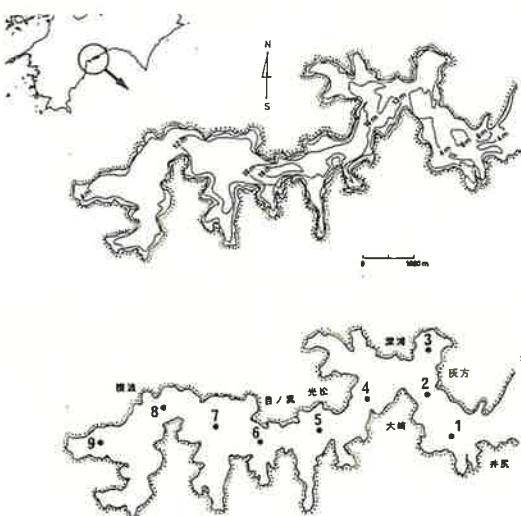


図1 浦ノ内湾の水深及び調査定点

調査は湾内底層DO環境が最も悪化した時期から1週間以内を目処に8月28~30日に実施した。

4. 調査内容

1) 水質調査

水温・塩分(EIL MC-5型サリノメーター)・DO(YSI-57型DOメーター)を各調査定点、水深0、2、5、10、B-1mで観測した。

2) 底質調査

1定点2回スミスマッキンタイヤー採泥器(0.05m²)で底泥を採取し、泥深3cmの温度を測定後、それぞれの採泥試料について柱状採泥(径4cm、2本)を行い、表面から0~1cm、1~2cmを分取して泥分含有率、強熱源量(IL)、全硫化物(T-S)、COD分析の試料とした。

泥分含有率は250メッシュの篩を通過したものとし、強熱源量は550°C; 6時間で処理した。また全硫化物は検知管法を用い、CODは水質汚濁調査指針に基づいた。なお、全硫化物は採泥当日に行い、CODは採泥後2日以内に分析した。残った試料は凍結保存後、T-P等分析のため(株)日本海洋生物研究所へ送付した。

3) 底生動物調査

上記の底質分析用試料を採取した残りの採泥試料を1mm目の篩で選別した後、ポリ瓶にいれて中性ホルマリンで固定した。このベントス試料は分類同定のため、(株)日本海洋生物研究所に送付した。

5. 調査結果

それぞれの結果については表1~17及びベントス分析結果(資料)として整理した。

1) 水温・塩分・DO

湾軸に沿って(St. 3を除く)水温・塩分・DOの湾縦断面分布を図2に示した。水温・塩分の等量線は間隔が広く成層が弱まりつつある兆候を示していた。また、底層DOはSt. 5まで4ppm以上あり、湾央部までの底層DOが回復しつつあることを示していた。

水温はSt. 4の表層が30°C台と高く、逆に湾央部

(St. 6)から湾奥側の底層が27°Cと低かった。塩分は湾央・奥部の表層は32以下で、逆に湾口部St. 2、4の底層は33.5以上の水塊がみられた。底層DOは湾央・奥部のSt. 6、7が2ppm以下、湾奥部St. 8、9が1ppm以下の貧酸素状態であった。なお、湾軸から離れたSt. 3(灰方枝湾)の底層DOは4.9ppmとSt. 2(5.2ppm)とSt. 4(4.7ppm)の底層DO値のほぼ中間値となっていた。

2) 底質

泥温・全硫化物、COD、IL、TOC、TN、TP、泥分含有率を図3に示した。

なお、TPは0~1cm層のみである。泥温では湾口部>湾央部>湾奥部であり、全硫化物、COD、ILは湾口部<湾央部<湾奥部となっていた。

湾口部からSt. 5(湾央部)までの泥温は28.6~29.0°Cとあまり差がなかった。これから湾奥側St. 6、7と約1°Cづつ低下し、St. 7では26.7°Cとなつた。St. 8、9の泥温はやや上昇し27°C台となっていた。

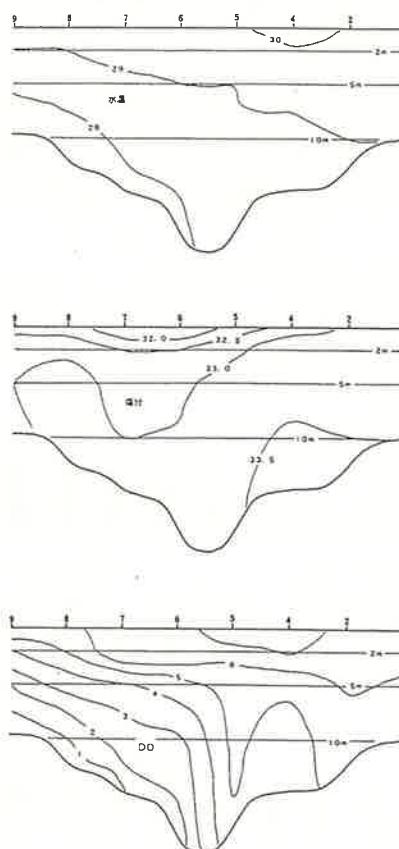


図2 水温、塩分、DO湾縦断分布

湾口部の全硫化物はSt. 1～3まで0～1cm層は0.1mg以下であり、1～2cm層(0.03～0.19mg)は0～1cm層の2～3倍の値を示していた。この傾向は湾央部St. 4でもみられ、0～1cm層が0.30mg、1～2cm層は0.50mgとなっていた。しかし、湾央部St. 5、6では全硫化物値がさらに増加して0～1cm層(1.44mg、1.77mg)と1～2cm層(1.62mg、1.68mg)は近い水準となっていた。

湾奥部各定点では0～1cm層がSt. 7で2.64mg、St. 8で2.01mg、St. 9で2.55mgと1～2cm層よりも高い値を示した。

CODは湾口部St. 1の0～1cmが1.0mg、1～2cmが0.74mgと極めて低い値であった。逆に最も高かったのはSt. 7で0～1、1～2cm層ともに41mg台であった。CODは湾口部から湾奥部にいくに従って増加し、20mgを越えたのは0～1cm層では湾央部St. 4(21.3mg)から、1～2cm層では湾央部St. 5(29.9mg)からであった。

ILは各定点の0～1、1～2cm層とも近い値を示した。CODと同様に湾口部St. 1(1.0%、0.7%)から湾奥部St. 7(14.1%、13.9%)まで湾奥にいくに従って高くなり、湾央部St. 5からは0～1cm、1～2cm層ともに10%を越えた。湾奥部のSt. 7、8、9の0～1cm層は14%台でほぼ同じであっ

た。しかし、St. 8、9の1～2cm層(12.8%、12.5%)ではSt. 7(13.9%)よりも低くなっていた。

TOC、TNは湾奥部のSt. 7が最も高く、TOCでは0～1cmが28.9mg、0～2cmが28.5mgを示し、TNは0～1cmが3.9mg、1～2cmが3.6mgを示した。TOC、TNとともに全体の増減の傾向はCODとよく類似していた。TPはSt. 5、6が1.0mgと最も高く、これから湾口部及び湾奥部にかけて減少する傾向していた。これはCOD、TOC、TNの傾向とは異なっており、St. 5、6付近で行われている魚類養殖の影響が現れたと考える。

泥分含有率は全定点でILと同様に0～1、1～2cm層ともに近い値であった。湾口部St. 1が0～1cm(4.6%)、1～2cm(3.4%)とともに5%以下であり、これから湾央部St. 5が(97%)まで増加していた。湾奥部各定点0～1cm層は92～96%と湾央部St. 5、6よりもやや低い値であった。

3) ベントス

図4に結果を示した。多様度指数は湾口部(St. 1～3)が2.8～4.0、湾央部(St. 4～6)0.8～2.0、湾奥部(St. 7～9)0であり、湾口部>湾央部>湾奥部となっていた。

メガロベントスが出現したのは湾口部のSt. 1、2だけであり、個体数、湿重量ともにSt. 2のほう

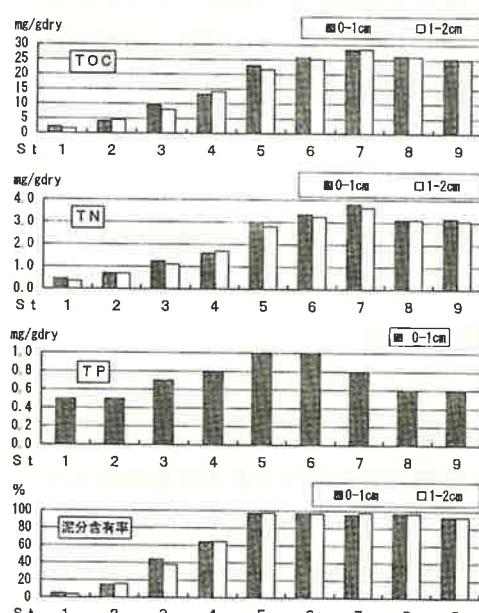
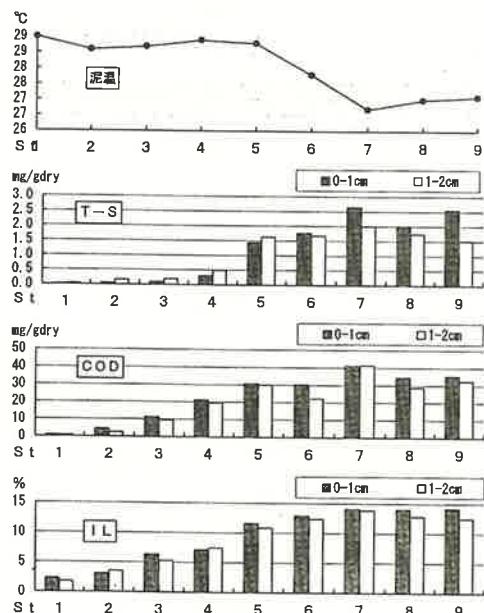


図3 底質分析結果

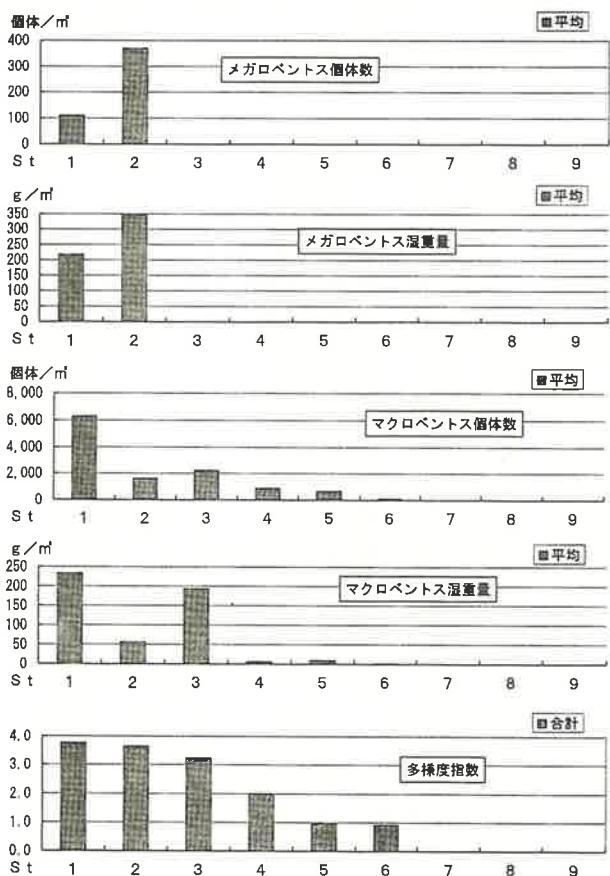


図4 ベントス調査結果

が多かった。このメガロベントスの大部分はアサリであり、その他の種としては、St. 1 でトリガイ、ソトオリガイが出現した。

マクロベントスはSt. 1 で個体数 (6,300個体/m²)、湿重量 (233.7 g/m²) と突出していた。湾央部St. 4、5、6 では個体数がそれぞれ900、680、90/m²、湿重量が10 g 以下となり、湾奥部では出現種が全くなかった。それぞれの定点で個体数が多かった出現種はSt. 1 がFabriciinae sp、ヒゲナガスガメ、イワカワチグサガイであり、St. 2 ではLumbrineris logifolia、Prionospio sexoculata、Euclymeninae sp、St. 3 ではホトトギスガイ、クビナガスガメ、シズクガイ、St. 4 ではParaprionospio sp、アシヒキツバサゴカイ、シズクガイ、St. 5、6 がParaprionospio spであった。多様度については湾口部が3.2~3.8、湾央部が0.9~2.0、湾奥部が0 であった。

6. 考 察

当湾における夏期溶存酸素はプランクトンによる海水中からの補給が7~8割、湾外水からの補給が2~2.5割と推察されている。当湾の夏期は海水交換率が高いものの底層への酸素補給は成層化によって阻害されることから、成層化の発達とともに底層で貧酸素水塊が出現・拡大していく。貧酸素水塊は湾奥部最深部で出現して湾央・湾奥部の底層に拡大するが、湾奥部は時々起きる湾外水の底層差込現象によって底層DOが一時に回復する。湾内の貧酸素状態が完全に消滅するのは秋期循環期となってからである。

今回の調査時は湾奥部底層DOが回復傾向にあった。このことから湾央部St. 4 ではシズクガイやトリガイの二枚貝が出現し、湾央部全St では多毛類が出現して湾口部、湾央部、湾奥部の状況が明確に分かれたものと考える。

貧酸素水塊の出現状況は年によって異なり、これまでの調査結果では湾央・奥部で9月上旬に無生物状態が確認されている。このように貧酸素状態が強く発達したときでは湾奥部のような底質状況や無生物状況が湾口部の方へ広がり、今回調査した湾央部のような中間的な区域は狭くなると推察される。

今回の調査におけるスミス・マッキンタイヤー採泥器による採泥は、採泥器が底泥に埋没し、何度も採泥作業をしなければならなかった。このため表層泥が一散したり、また底泥層が攪乱されたことが十分に推測された。軟い底泥の採取方法の検討が必要である。

参考文献

- 高知県水産試験場, 1988. 昭和62年度赤潮対策技術開発試験、4-(1)内湾における漁場環境の総合的保全技術の開発. pp110.
- 玉井恭一・森本晴之、1990. 底質とベントスからみた浦ノ内湾の有機汚染. 日本ベントス研究会誌, 38,p27-34.
- 宗景志浩・木村晴保・村田宏・森山貴光・田島健司, 1991. 浦ノ内湾における湾外水の差込み現

象と貧酸素水塊の消長について。日水誌, 57(9)、
p1635-1643.

4) 高知県水産試験場, 1995. 平成6年度貧酸素水塊被害防止対策事業報告書. pp33.

表1 調査日及び水深
定 点 1 2 3 4 5 6 7 8 9
調査日 8/29 8/28 8/28 8/29 8/30 8/29 8/30 8/30 8/30
水深m 9.8 15.0 8.0 14.5 19.5 18.7 14.2 12.0 9.0

水深\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0m	29.9	29.8	31.0	30.8	29.8	29.9	29.8	30.1	29.8
2m	29.6	29.5	29.6	29.8	29.2	29.0	29.6	29.5	29.0
5m	29.3	29.5	29.2	29.2	29.0	28.6	28.4	28.2	28.2
10m	-	29.0	-	28.8	29.0	28.2	28.2	27.6	-
B-1m	29.2	28.8	29.0	28.8	28.8	27.8	27.9	27.4	27.4

水深\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0m	33.15	33.10	32.85	32.70	32.23	31.50	31.50	32.30	32.35
2m	33.30	33.15	33.10	33.60	32.90	32.55	32.47	32.90	32.83
5m	33.35	33.25	34.00	33.30	33.23	32.91	32.75	33.03	33.00
10m	-	33.50	-	33.60	33.35	33.04	33.00	33.10	-
B-1m	33.50	33.55	34.02	33.75	33.50	33.10	33.00	33.22	32.90

水深\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0m	6.4	6.5	7.0	7.8	8.2	6.2	6.4	5.8	5.5
2m	6.2	6.3	7.0	7.1	6.3	6.8	7.1	5.0	4.0
5m	5.9	6.1	5.0	5.2	5.3	4.6	3.7	3.4	2.0
10m	-	5.6	-	4.5	5.2	2.6	2.5	0.9	-
B-1m	5.5	5.2	4.9	4.7	4.9	1.5	1.7	0.4	0.3

水深\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
S\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
A	29.1	28.6	28.7	28.7	28.7	28.7	26.7	27.0	27.1
B	28.9	28.6	28.7	28.9	28.9	27.8	26.7	27.0	27.0
平均	29.0	28.6	28.7	28.9	28.8	27.8	26.7	27.0	27.1

水深\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0-1cm	0.03	0.06	0.09	0.33	1.47	1.85	2.17	2.11	2.11
1-2cm	0.05	0.15	0.17	0.62	1.62	1.72	1.97	2.01	1.33
B-1cm	0.02	0.06	0.10	0.27	1.41	1.68	3.11	2.26	3.00
平均	0.03	0.06	0.09	0.30	1.44	1.77	2.64	2.01	2.55
B-2cm	0.05	0.16	0.19	0.50	1.62	1.68	2.01	1.74	1.52

表2 水温
水深\St 1 2 3 4 5 6 7 8 9
0m 29.9 29.8 31.0 30.8 29.8 29.9 29.8 30.1 29.8
2m 29.6 29.5 29.6 29.8 29.2 29.0 29.6 29.5 29.0
5m 29.3 29.5 29.2 29.2 29.0 28.6 28.4 28.2 28.2
10m - 29.0 - 28.8 29.0 28.8 28.8 27.8 27.4
B-1m 29.2 28.8 29.0 28.8 28.8 27.8 27.9 27.4 27.4

水深\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0m	29.9	29.8	31.0	30.8	29.8	29.9	29.8	30.1	29.8
2m	29.6	29.5	29.6	29.8	29.2	29.0	29.6	29.5	29.0
5m	29.3	29.5	29.2	29.2	29.0	28.6	28.4	28.2	28.2
10m	-	29.0	-	28.8	29.0	28.2	28.2	27.6	-
B-1m	29.2	28.8	29.0	28.8	28.8	27.8	27.9	27.4	27.4

水深\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0m	33.15	33.10	32.85	32.70	32.23	31.50	31.50	32.30	32.35
2m	33.30	33.15	33.10	33.60	32.90	32.55	32.47	32.90	32.83
5m	33.35	33.25	34.00	33.30	33.23	32.91	32.75	33.03	33.00
10m	-	33.50	-	33.60	33.35	33.04	33.00	33.10	-
B-1m	33.50	33.55	34.02	33.75	33.50	33.10	33.00	33.22	32.90

水深\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0m	6.4	6.5	7.0	7.8	8.2	6.2	6.4	5.8	5.5
2m	6.2	6.3	7.0	7.1	6.3	6.8	7.1	5.0	4.0
5m	5.9	6.1	5.0	5.2	5.3	4.6	3.7	3.4	2.0
10m	-	5.6	-	4.5	5.2	2.6	2.5	0.9	-
B-1m	5.5	5.2	4.9	4.7	4.9	1.5	1.7	0.4	0.3

水深\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
S\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
A	29.1	28.6	28.7	28.7	28.7	28.7	26.7	27.0	27.1
B	28.9	28.6	28.7	28.9	28.9	27.8	26.7	27.0	27.0
平均	29.0	28.6	28.7	28.9	28.8	27.8	26.7	27.0	27.1

水深\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0-1cm	0.03	0.06	0.09	0.33	1.47	1.85	2.17	2.11	2.11
1-2cm	0.05	0.15	0.17	0.62	1.62	1.72	1.97	2.01	1.33
B-1cm	0.02	0.06	0.10	0.27	1.41	1.68	3.11	2.26	3.00
平均	0.03	0.06	0.09	0.30	1.44	1.77	2.64	2.01	2.55
B-2cm	0.05	0.16	0.19	0.50	1.62	1.68	2.01	1.74	1.52

水深\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
S\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
A	29.1	28.6	28.7	28.7	28.7	28.7	26.7	27.0	27.1
B	28.9	28.6	28.7	28.9	28.9	27.8	26.7	27.0	27.0
平均	29.0	28.6	28.7	28.9	28.8	27.8	26.7	27.0	27.1

水深\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0-1cm	0.03	0.06	0.09	0.33	1.47	1.85	2.17	2.11	2.11
1-2cm	0.05	0.15	0.17	0.62	1.62	1.72	1.97	2.01	1.33
B-1cm	0.02	0.06	0.10	0.27	1.41	1.68	3.11	2.26	3.00
平均	0.03	0.06	0.09	0.30	1.44	1.77	2.64	2.01	2.55
B-2cm	0.05	0.16	0.19	0.50	1.62	1.68	2.01	1.74	1.52

水深\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
S\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9
A	29.1	28.6	28.7	28.7	28.7	28.7	26.7	27.0	27.1
B	28.9	28.6	28.7	28.9	28.9	27.8	26.7	27.0	27.0
平均	29.0	28.6	28.7	28.9	28.8	27.8	26.7	27.0	27.1

水深\St	1	2	3	4	5	6	7	8	9

<tbl_r cells="10" ix="5" maxcspan="

資料（ペントス分析結果）

底質環境評価手法実用化試験 ペントス分析結果（浦の内湾 1995年8月）

単位：個体数/0.05m²測定量(g)/0.05m², 0.00±0.01g未満

[マクロペントス：その1]

番号	動物門	類	学名	調査点 採泥回	St. 1			St. 2		
					項目	個体数	測定量	個体数	測定量	個体数
1	刺胞	花虫	Actiniaria sp. (1)	(アキニニア目(1))	2	0.06	0.03	3	0.09	
2			Actiniaria sp. (2)	(アキニニア目(2))			0.00	1	0.00	
3	扁形	涡虫	Polycladida sp.	(多岐綱目)			2.01	2	0.01	
4			NEMERTINEA sp. (1)	(細形動物門(1))	7	0.01	2.00	9	0.01	
5			NEMERTINEA sp. (2)	(細形動物門(2))	3	0.01	2.02	5	0.03	2
6			NEMERTINEA sp. (3)	(細形動物門(3))		0.00	2.01	3	0.01	0.01
7	环节	环节	Phoronidae sp.	(ホロニダ科)		1.00		1	0.00	
8	软件	多板	Ischnochitonidae sp.	(イシノチトニダ科)			1.00	1	0.00	
9		腹足	Iwakawairochus urbanus	(イワカワイロチフウス)	75	0.89	13.15	88	1.04	
10			Batillaria multiformis	(バチラ科)	1	0.42		1	0.42	
11			Zebra pumila	(ゼブラ科)			1.01	1	0.01	
12			Reticunassa fratercula	(カヌマシムロガニ科)	6	1.37		6	1.37	
13			Reticunassa sp.	(カヌマシムロガニ科)						1.01
14			Epitonidae sp.	(イエトノイダ科)	1	0.00		1	0.00	
15			Ringicula doliaris	(リングイクルダ科)	5	0.04		5	0.04	
16			Philine argenteata	(フィーライダ科)	2	0.12		2	0.12	
17			Aeglidaceae sp.	(エグリダ科)			0.00	1	0.00	
18		二枚貝	Acharax japonicus	(アチャラクサ科)	2	0.05		2	0.05	
19			Micula paulula	(マイクルア科)			2.02	2	0.02	
20			Musculus senhousei	(ムスクリス科)	27	7.57	6.79	33	8.36	
21			Fulvia mutica	(フルビア科)	4	0.07	8.14	12	0.21	7
22			Dosinorbis japonicus	(ドジンオーブス科)			1.07	1	0.07	7
23			Ruditapes philippinarum	(ルディタペス科)	11	5.07	10.49	21	9.99	6
24			Theora lubrica	(テオラ科)				1.00	1.00	1.00
25			Nittidellina minuta	(ニッティデリナ科)	1	0.04		1	0.04	
26	環形	多毛	Anaitides sp.	(アナイティダ科)	1	0.00	3.00	4	0.00	2
27			Eumida sanguinea	(エウミダ科)						2.00
28			Gyptis sp.	(ギプティス科)						
29			Ophiodromus pugatlensis	(オフィオドロムス科)			1.00	1	0.00	1.00
30			Ophiodromus sp.	(オフィオドロムス科)						
31			Hepithys polybranchia	(ヘピソス科)						
32			Glycera chirori	(グリセラ科)						
33			Glycera sp.	(グリセラ科)						
34			Eunice sp.	(エウニス科)	3	0.00	3.03	6	0.03	1
35			Lumbrineridae logifolia	(ルンブリネリダ科)						0.29
36			Haploscoloplos eongatus	(ハプロスコロポス科)	7	0.32	1.00	8	0.32	28
37			Scoloplos sp.	(スコロポス科)	6	0.07	4.07	10	0.14	0.06
38			Parapriionopis sp. Form A	(パラプリオニオピス科)						
39			Polydora sp.	(ポリドーラ科)	6	0.00	1.00	7	0.00	
40			Prionospio paradisea	(プリオニオスピス科)			0.02	1	0.02	
41			Prionospio sexoculata	(プリオニオスピス科)	3	0.00	2.00	5	0.00	15
42			Pseudopolydora sp.	(パスペリオドーラ科)			0.00	3	0.00	22
43			Scolelepis sp.	(スコーレリス科)				2	0.03	37
44			Spiro sp.	(スピロ科)						0.03
45			Poecilochaetus sp.	(ポエキロカエタス科)	1	0.00	3.00	4	0.00	
46			Chamopterurus variopodus	(カムボルス科)	1	0.00		1	0.00	
47			Telepavus costarum	(テレパブス科)						1.00
48			Chaetozona sp.	(カエトゾナ科)	1	0.00	1.01	2	0.01	2
49			Cirriformia tentaculata	(シラリフォルミア科)				1	0.00	0.00
50			Cirratulus sp.	(シラリラトルス科)	2	0.00		2	0.00	
51			Tharyx sp.	(タリクス科)	2	0.00	2.00	4	0.00	4
52			Scalibregma inflatum	(スカリブレグマ科)				1	0.01	6
53			Heteromastus sp.	(ヘテロマストス科)					6.06	2.01
54			Notomastus sp.	(ノトマストス科)	9	0.15	4.05	13	0.20	5.05
55			Praxillella affinis	(プラキレラ科)					5.05	5.05
56			Euclymenina sp.	(エュクルメンナ科)	7	0.00	7.05	14	0.11	2.03
57			Ovonia fusiformis	(オボニア科)	2	0.01	1.01	3	0.02	8.09
58			Lagis bocki	(ラギス科)					1.07	1.07
59			Polyclirus sp.	(ポリクリラス科)						
60			Streblossoma sp.	(ストレボロスマ科)						
61			Branchiomma cingulata	(ブランキオマ科)	14	0.10	4.04	14	0.10	1.01
62			Chone sp.	(チオネ科)				1	0.01	
63			Fabricinae sp.	(ファブリシナ科)	69	0.04	90.06	167	0.10	5.00
64	節足	甲殻	OSTRACODA sp.	(オストラコダ科)			2.00	2	0.00	10.00
65			Amphelica brevicornis	(アンフェリカ科)						
66			Amphelica miharaensis	(アンフェリカ科)	47	0.05	67.08	114	0.13	
67			Melita sp.	(メリタ科)						
68			Erichthionites pugnax	(エリクシオニテス科)	1	0.00		1	0.00	
69			Ceropithium sp.	(セロピスムス科)						
70			Caprella scaura diceros	(カペラ科)	1	0.00		1	0.00	
71			Caprella sp.	(カペラ科)						
72			Alpheus sp.	(アルフェス科)	3	0.03	3.02	6	0.05	
73			Processa sp.	(プロセッサ科)						
74			Crangonidae sp.	(クランゴニダ科)			2.02	2	0.02	
75			Upogebia major	(ウポゲビア科)			1.00	1	0.00	
76			Diogenidae sp.	(ディオゲニダ科)	1	0.03		1	0.03	
77			Philyra syndactyla	(フィライラ科)					2.07	2.07
78			Thalamita simo	(タラミタ科)	5	0.07	3.02	8	0.09	
79			Gonoplacidae sp.	(ゴンオラクシダ科)						
80	棘皮		Ophiocistis sp.	(オフィオシス科)						
81			Amphiopterus japonicus	(アンフィオルス科)	6	0.02	3.00	9	0.02	
82			Spatangoida sp.	(スパランゴイダ科)	1	0.02	1.01	2	0.03	
合計					352	16.70	278.6.67	630	23.37	731
Shannon-Weaver's Index (H')					3.97	3.55	3.99	3.71	3.06	3.64

[メガロペントス (1個体1g以上) : その1]

番号	動物門	類	学名	調査点 採泥回	St. 1			St. 2		
					項目	個体数	測定量	個体数	測定量	個体数
1	軟体	二枚貝	Fulvia mutica	(フルビア科)	1	2.63		1	2.63	
2			Ruditapes philippinarum	(ルディタペス科)	5	0.11	4.9.74	9	17.85	32
3			Laternula limicola	(ラテンラル科)	1	1.22		1	1.22	5
合計					711.96	41.9.74	1121.70	32172.37	512.37	3784.74

底質環境評価手法実用化

ペントス分析結果(浦の内湾 1995年8月)

単位:個体数/0.05m²湿重量(g)/0.05m², 0.00(g)未満

【マクロペントス: その2】

番号	動物門	相	学名	調査点 探泥回 数	St. 3			St. 4			
					1	2	合計	1	2	合計	
1	刺胞	花虫	<i>Actiniaria</i> sp. (1) <i>Actiniaria</i> sp. (2)	(アキナリ目)((アキナリ目)(2))							
2			<i>Polycladida</i> sp.	(アキナリ目)							
3	尾形		<i>NEMERTINEA</i> sp. (1) <i>NEMERTINEA</i> sp. (2) <i>NEMERTINEA</i> sp. (3)	(細形動物門)(1) (細形動物門)(2) (細形動物門)(3)	2	0.00	1.00	3	0.00		
4	細形										
5											
6											
7	触手	無虫	<i>Phoronidae</i> sp.	(ホロニダ科)							
8	軟体	多板 腹足	<i>Iscioechitonidae</i> sp. <i>Iwakawaiotrichus urbanius</i>	(イシオエキトノイダ科) (イワカワオトリクス科)							
9			<i>Batillaria multiformis</i>	(タビラ科)							
10			<i>Zafra pumila</i>	(ザフラ科)							
11			<i>Reticulessa fratercula</i>	(ルセッセラ科)							
12			<i>Reticulessa sp.</i>	(ルセッセラ科)							
13			<i>Eptoniididae</i> sp.	(エプトニア科)							
14			<i>Ringicula doliaris</i>	(リングクルカ科)							
15			<i>Philine argenteata</i>	(フィーラン科)							
16			<i>Aeolidiidae</i> sp.	(エリディ科)							
17											
18		二枚貝	<i>Acharex japonicus</i>	(アチャレクス科)							
19			<i>Nucula paulula</i>	(ヌクルア科)							
20			<i>Musculus senhousei</i>	(ムスクリス科)							
21			<i>Fulvia mutica</i>	(フルビア科)	14	2.96	62	14.04	76	17.00	
22			<i>Dosimorbius japonicus</i>	(ドシモブリス科)							
23			<i>Ruditapes philippinarum</i>	(ルディタペス科)							
24			<i>Theora lubrica</i>	(テオラ科)							
25			<i>Hitidellina minuta</i>	(ヒティデリナ科)	3	0.02	20	0.13	23	0.15	
26	環形	多毛	<i>Anelidae</i> sp.	(アネリダ科)							
27			<i>Eumida sanguinea</i>	(エウミダ科)	1	0.00		1	0.00	1	0.00
28			<i>Glyptis</i> sp.	(グリプティス科)							
29			<i>Ophiodromus pugellensis</i>	(オフィオドロムス科)	4	0.01	4	0.01	8	0.02	
30			<i>Ophiodromus</i> sp.	(オフィオドロムス科)							
31			<i>Haplobranchia</i>	(ハプロランギア科)	1	0.00		1	0.00		
32			<i>Glycera chirori</i>	(グリセラ科)							
33			<i>Glycera</i> sp.	(グリセラ科)	1	0.01	4	0.03	5	0.04	
34			<i>Eunice</i> sp.	(エウニス科)							
35			<i>Limnibrineris logifolia</i>	(リムニブリネリス科)	9	0.03	8	0.02	17	0.05	
36			<i>Haploscoloplos eongalus</i>	(ハプロスコロポス科)		1	0.02	1	0.02		
37			<i>Scoloplos</i> sp.	(スコロポス科)							
38			<i>Paraprioponospio</i> sp. Form A	(パラプリオポンスィオ科)		1	0.06	1	0.06	27	0.09
39			<i>Polydora</i> sp.	(ポリドーラ科)		1	0.00	1	0.00	20	0.09
40			<i>Prionospio paradisea</i>	(プリオスピオ科)						47	0.18
41			<i>Prionospio sexoculata</i>	(プリオスピオ科)							
42			<i>Pseudopolydora</i> sp.	(パスドロボリダ科)	2	0.00	1	0.00	2	0.00	
43			<i>Scolelepis</i> sp.	(スコーレリス科)		1	0.00	1	0.00		
44			<i>Spolio</i> sp.	(スボリオ科)							
45			<i>Poecilochaetus</i> sp.	(ポエキロカエタス科)		1	0.03	1	0.03		
46			<i>Chaetopterus variegatus</i>	(チャエトピタス科)							
47			<i>Talepsavus costarum</i>	(タレスバウス科)	17	0.11	2	0.00	19	0.11	
48			<i>Chaetozone</i> sp.	(チャエトゾーン科)							
49			<i>Cirriformia tentaculata</i>	(シリルフォルミア科)							
50			<i>Cirratulus</i> sp.	(シリラトルス科)							
51			<i>Tharyx</i> sp.	(タリクス科)							
52			<i>Scalibregma inflatum</i>	(スカリブレグマ科)		1	0.03		1	0.03	
53			<i>Heteromastus</i> sp.	(ヘテラマストス科)							
54			<i>Notomastus</i> sp.	(ノトマストス科)							
55			<i>Praxillella affinis</i>	(プラキレラ科)	3	0.28	10	0.85	13	1.13	
56			<i>Euclymeninae</i> sp.	(エウクレミンナ科)	8	0.15	5	0.11	13	0.26	
57			<i>Omenia fusiformis</i>	(オメンニア科)							
58			<i>Legis bocki</i>	(リギス科)							
59			<i>Polyclirrus</i> sp.	(ポリクリラス科)							
60			<i>Streblossoma</i> sp.	(ストレボロスマ科)							
61			<i>Branchiomma cingulata</i>	(ブランキオマ科)		2	0.26	2	0.26		
62			<i>Chone</i> sp.	(チオネ科)							
63			<i>Fabrichiniae</i> sp.	(ファブリヒニア科)							
64	節足	甲殻	<i>OSTRACODA</i> sp.	(オストラコダ科)							
65			<i>Ampelisca brevicornis</i>	(アンペリスカ科)							
66			<i>Ampelisca miuraensis</i>	(アンペリスカ科)	15	0.03	14	0.02	29	0.05	
67			<i>Melita</i> sp.	(メルタ科)							
68			<i>Ericthonius pugnax</i>	(エリクソンイア科)							
69			<i>Corophium</i> sp.	(コロフィウム科)							
70			<i>Caprella scutata diceros</i>	(カペラ科)							
71			<i>Caprella</i> sp.	(カペラ科)							
72			<i>Alpheus</i> sp.	(アルフェウス科)							
73			<i>Processa</i> sp.	(プロセッサ科)							
74			<i>Crangonidae</i> sp.	(クランゴニダ科)		1	0.00	1	0.00		
75			<i>Upogebia major</i>	(ウポゲビア科)							
76			<i>Diogenidae</i> sp.	(ディオゲニダ科)							
77			<i>Philyra syndactyla</i>	(フィライラ科)							
78			<i>Thalassita sima</i>	(タラシッタ科)							
79			<i>Gonoplacidae</i> sp.	(ゴンオラクチダ科)							
80	棘皮	ウニ	<i>Ophiactis</i> sp.	(オフィアクティス科)							
81			<i>Amphipodus japonicus</i>	(アンミップラス科)							
82			<i>Spatangoida</i> sp.	(スパランゴイド科)							
合 计					841	3.70	139	15.58	223	19.28	
Shannon-Weaver's index (H')					3.30	2.82	3.25	1.74	1.95	1.99	
番号	動物門	相	学名	調査点 探泥回 数	1	2	合計	1	2	合計	
1	軟体	二枚貝	<i>Fulvia mutica</i>	(フルビア科)							
2			<i>Ruditapes philippinarum</i>	(ルディタペス科)							
3			<i>Laternula limicola</i>	(ラテルヌラ科)							
合 计					0	0	0	0	0	0	

【メガロペントス(1個体1g以上): その2】

番号	動物門	相	学名	調査点 探泥回 数	St. 3			St. 4		
					1	2	合計	1	2	合計
1	軟体									
2										
3										
合 计					0	0	0	0	0	0

底質環境評価手法実用化試験 ベントス分析結果 (浦の内湾 1995年8月)

単位: 個体数/0.05m²
湿重量(g)/0.05m², 0.00±0.01g未満

[マクロベントス: その3]

番号	動物門	綱	学名	調査点 採泥回 和名	St. 5			St. 6		
					1	2	合計	1	2	合計
1	刺胞	花虫	<i>Actiniaria</i> sp. (1) <i>Actiniaria</i> sp. (2)	イダシナウカ(1) イダシナウカ(2)						
2			<i>Polycladida</i> sp.	多吸盤目						
3	扁形	消化	<i>Nemertinea</i> sp. (1) <i>Nemertinea</i> sp. (2) <i>Nemertinea</i> sp. (3)	環形動物門(1) 環形動物門(2) 環形動物門(3)						
4	組形									
5										
6										
7	棘手	節虫	<i>Phoronidae</i> sp.	幼生目						
8	軟体	多足	<i>Ischnochitonidae</i> sp. <i>Iwakawairochus urbanus</i>	クジラムシ目						
9			<i>Datillaria multiformis</i>	ウニコ						
10			<i>Zebra pumila</i>	ミコ						
11			<i>Reticunessa fratercula</i>	クロヌマシロガイ(科)						
12			<i>Reticunessa</i> sp.	(ギリヨウガイ科)						
13			<i>Epitonidae</i> sp.	イボカガイ科						
14			<i>Ringicula doliaris</i>	アラシガイ						
15			<i>Philine argentata</i>	キモガイ						
16			<i>Aeolidacea</i> sp.	ミタガシ目						
17										
18		二枚貝	<i>Acharax japonicus</i>	アチャラシガイ						
19			<i>Nucula paulula</i>	マツカニガイ						
20			<i>Musculus senhousei</i>	ホトキスガイ						
21			<i>Fulvia mutica</i>	トリガイ						
22			<i>Dosinorbis japonicus</i>	ハニミガイ						
23			<i>Ruditapes philippinarum</i>	アリリ						
24			<i>Theora lubrica</i>	シズクガイ						
25			<i>Nitidotellina minuta</i>	ウヌリクラゲ(科)						
26	環形	多毛	<i>Anaitides</i> sp.	(アヒメドウモリ科)						
27			<i>Eumida sanguinea</i>	アラガツガイ						
28			<i>Glypta</i> sp.	(アヒメドウモリ科)						
29			<i>Ophiodromus pugettensis</i>	ケリオビヒ						
30			<i>Ophiodromus</i> sp.	(アヒメドウモリ科)						
31			<i>Nephtys polybranchia</i>	ミシジロナゴヤシ						
32			<i>Glycera chirori</i>	ヨロイ						
33			<i>Glycera</i> sp.	(ホリ科)						
34			<i>Enicope</i> sp.	(アヒメドウモリ科)						
35			<i>Lumbrineris logifolia</i>	(ギボシソウモリ科)						
36			<i>Haploscoloplos eongatus</i>	カネコシカニ						
37			<i>Scoloplos</i> sp.	(アヒメドウモリ科)						
38			<i>Parapronopis</i> sp. Form A	(スビ科)						
39			<i>Polydora</i> sp.	(スビ科)						
40			<i>Prionospio paradisea</i>	(スビ科)						
41			<i>Prionospio sexoculata</i>	(スビ科)						
42			<i>Pseudopolydora</i> sp.	(スビ科)						
43			<i>Scolelepis</i> sp.	(スビ科)						
44			<i>Spiol</i> sp.	(スビ科)						
45			<i>Poecilochætaus</i> sp.	(Poecilochætidae)						
46			<i>Chaetopterus variopedatus</i>	カワリゴガイ						
47			<i>Telapsavus costarum</i>	アビキモガタゴガイ						
48			<i>Chaetozome</i> sp.	(ミツカガタモリ科)						
49			<i>Cirriformia tentaculata</i>	ミツカガタガイ						
50			<i>Cirratulus</i> sp.	(ミツカガタモリ科)						
51			<i>Tharyx</i> sp.	(ミツカガタモリ科)						
52			<i>Scalibregma inflatum</i>	カツラゴガイ						
53			<i>Heteromastus</i> sp.	(イシゴケモリ科)						
54			<i>Holomastus</i> sp.	(イシゴケモリ科)						
55			<i>Praxillella affinis</i>	(タラフコモリ科)						
56			<i>Euclymeninae</i> sp.	(タラフコモリ科)						
57			<i>Owenia fusiformis</i>	オマキゴガイ						
58			<i>Lagis bocki</i>	タミゴイモシ						
59			<i>Polycirrus</i> sp.	(タラフコモリ科)						
60			<i>Streblosoma</i> sp.	(タラフコモリ科)						
61			<i>Branchiomma cingulata</i>	ムラサキモリ						
62			<i>Chone</i> sp.	(タラフコモリ科)						
63			<i>Fabricinae</i> sp.	(タラフコモリ科)						
64	節足	甲殻	<i>Ostracoda</i> sp.	介形堆積						
65			<i>Ampelisca brevicornis</i>	カニガタスガイ						
66			<i>Ampelisca miharaensis</i>	ヒカガスガイ						
67			<i>Melita</i> sp.	(ハラミコロモリ科)						
68			<i>Erithonius pugnax</i>	カツラギモリ						
69			<i>Coryphium</i> sp.	(ドロウモリ科)						
70			<i>Caprella scabra diceros</i>	カケラガタモリ						
71			<i>Caprella</i> sp.	(カケラガタモリ科)						
72			<i>Alpheus</i> sp.	(カニモリ科)						
73			<i>Processa</i> sp.	(カニモリ科)						
74			<i>Crangonidae</i> sp.	(カニモリ科)						
75			<i>Upogebia major</i>	アラシカニ						
76			<i>Diogenidae</i> sp.	ヒカコブシ						
77			<i>Philyra syndactyla</i>	カクハヘンコウガニ						
78			<i>Thalamite elmo</i>	カクハヘンコウガニ						
79			<i>Gonopliidae</i> sp.	カクハヘンコウガニ						
80	棘皮	外套	<i>Ophiactis</i> sp.	(オビウツモリ科)						
81			<i>Amphilioglymus japonicus</i>	カニカタモリ						
82			<i>Spatangoida</i> sp.	アンコウモリ						
合計					30	0.39	38	0.53	68	0.92
Shannon-Weaver's Index (H)					1.11	0.79	0.96	0.97	0.81	0.92

[メガロベントス (1個体1g以上) : その3]

番号	動物門	綱	学名	調査点 採泥回 和名	St. 5			St. 6		
					1	2	合計	1	2	合計
1	軟体	二枚貝	<i>Fulvia mutica</i>	トリガイ						
2			<i>Ruditapes philippinarum</i>	アリリ						
3			<i>Laternula limicola</i>	ヨリヨリ						
合計					0	0	0	0	0	0

底質環境評価手法実用化調査 ベントス分析結果(瀬の内湾 1995年8月)

単位:個体数/0.05m²
湿重量(g)/0.05m², 0.001g未満

[マクロベントス:その4]

番号	動物門	種	学名	調査点 採泥回 和名 項目	St. 7			St. 8		
					1	2	合計	1	2	合計
1	刺胞	花虫	<i>Actiniaria</i> sp.(1)	刺胞類 花虫目(1)						
2			<i>Actiniaria</i> sp.(2)	刺胞類 花虫目(2)						
3	环节	溝虫	<i>Polycladida</i> sp.	多岐類 环节動物門						
4	环节		<i>NEMERTINEA</i> sp.(1)	环节動物門(1)						
5			<i>NEMERTINEA</i> sp.(2)	环节動物門(2)						
6			<i>NEMERTINEA</i> sp.(3)	环节動物門(3)						
7	触手	蕪虫	<i>Phoronidae</i> sp.	触手類						
8	軟體	多板	<i>Ischnochitonidae</i> sp.	多板類						
9			<i>Iwakematochius urbanus</i>	イワケモチウス						
10			<i>Batillaria multiformis</i>	バチラ						
11			<i>Zebra pumila</i>	ゼブラ						
12			<i>Reticularia fratercula</i>	リティカル						
13			<i>Reticularia</i> sp.	(リティカル科)						
14			<i>Epitonidae</i> sp.	エピトニダ						
15			<i>Ringicula dollaris</i>	リングル						
16			<i>Philine argentea</i>	フィリーン						
17			<i>Aequidacea</i> sp.	エキディセイ						
18			<i>Achares japonicus</i>	アチャレス						
19			<i>Nucula paulae</i>	ヌクナ						
20			<i>Musculus senhousei</i>	ムシクルス						
21			<i>Fulvia mutica</i>	フルビア						
22			<i>Dosinorbis japonicus</i>	ドジンオビス						
23			<i>Ruditapes philippinarum</i>	ルディタペス						
24			<i>Theora lubrica</i>	テオラ						
25			<i>Nitidotellina minuta</i>	ニティドテッリナ						
26	環形	多毛	<i>Anaitides</i> sp.	(アナイチデス科)						
27			<i>Eumida sanguinea</i>	エウミダ						
28			<i>Glypta</i> sp.	(グリルタ科)						
29			<i>Ophiodromus puggettensis</i>	オフィオドロムス						
30			<i>Ophiodromus</i> sp.	(オフィオドロムス科)						
31			<i>Nephthys polybranchia</i>	ネフチス						
32			<i>Glycera chirori</i>	グリセラ						
33			<i>Glycera</i> sp.	(グリセラ科)						
34			<i>Eunicida</i> sp.	(エニクida科)						
35			<i>Lumbrineridae logifolia</i>	(ルンブリニア科)						
36			<i>Haploscoloplos elongatus</i>	ハプソスコロポス						
37			<i>Scoloplos</i> sp.	(スコロポス科)						
38			<i>Parapriionospio</i> sp. Form A	(パラプリオノス						
39			<i>Polydora</i> sp.	(パリドーラ)						
40			<i>Prionospio paradisea</i>	(パリオノス						
41			<i>Prionospio sexoculata</i>	(パリオノス)						
42			<i>Pseudopolydora</i> sp.	(パシドーラ)						
43			<i>Scolelepis</i> sp.	(スコーレリス)						
44			<i>Spilo</i> sp.	(スピロ)						
45			<i>Poecilochæta</i> sp.	(ポエキロチャエタ)						
46			<i>Chaetopterus variopedatus</i>	チャエトプテラ						
47			<i>Talipavus costarum</i>	タリパウス						
48			<i>Chaetozona</i> sp.	(チャエトゾナ)						
49			<i>Cirriformia tentaculata</i>	シリルミニア						
50			<i>Cirratulus</i> sp.	(シリラトルス)						
51			<i>Tharyx</i> sp.	(ザルク)						
52			<i>Scalibregma inflatum</i>	スカリブレグマ						
53			<i>Heteromastus</i> sp.	(ヘテロマストス)						
54			<i>Notomastus</i> sp.	(ノトマストス)						
55			<i>Praxillella affinis</i>	(プラキレラ)						
56			<i>Euclymenes</i> sp.	(エクライメンズ)						
57			<i>Owenia fusiformis</i>	オウエンニア						
58			<i>Leglae bocki</i>	レグラエ						
59			<i>Polyclirus</i> sp.	(パリクリス)						
60			<i>Streblosoma</i> sp.	(ストレボロスマ)						
61			<i>Branchiomma cingulata</i>	ブランギオマ						
62			<i>Chone</i> sp.	(チオネ)						
63			<i>Fabuliclinus</i> sp.	(ファブリ clinus)						
64	節足	甲殻	<i>OSIRACODA</i> sp.	オシリアクーダ						
65			<i>Ampelisca brevicornis</i>	アンペリスカ						
66			<i>Ampelisca milhaeensis</i>	アンペリスカ						
67			<i>Melita</i> sp.	(メルリタ)						
68			<i>Eriothoritis pugnax</i>	エリオソリス						
69			<i>Corelliphilus</i> sp.	(コアリルヒルス)						
70			<i>Caprella scutara diceros</i>	カペラ						
71			<i>Caprella</i> sp.	(カペラ)						
72			<i>Alpheus</i> sp.	(アルフェウス)						
73			<i>Processa</i> sp.	(プロセッサ)						
74			<i>Crangonidae</i> sp.	(クランゴニダ)						
75			<i>Upogebia major</i>	アポゲイ						
76			<i>Diogenidae</i> sp.	(ディオジン)						
77			<i>Philyra syndactyla</i>	フィラ						
78			<i>Thalassita sima</i>	タラシタ						
79			<i>Gonoplacidae</i> sp.	(ゴンオラシダ)						
80	棘皮	タリ	<i>Ophiactis</i> sp.	(オフィアクティス)						
81			<i>Amphipodus japonicus</i>	アムフィポドス						
82			<i>Spatangoida</i> sp.	(スパランゴイド)						
合計					0	0	0	0	0	0
Shannon-Weaver's Index (H')					-	-	-	-	-	-

[メガロベントス(1個体1g以上):その4]

番号	動物門	種	学名	調査点 採泥回 和名 項目	St. 7			St. 8		
					1	2	合計	1	2	合計
1	軟體	二枚貝	<i>Fulvia mutica</i>	フルビア						
2			<i>Ruditapes philippinarum</i>	ルディタペス						
3			<i>Laternula limicola</i>	ラテンラ						
合計					0	0	0	0	0	0

底質環境評価手法実用化試験 ベントス分析結果（浦の内湾 1995年8月）

単位：個体数／0.05m²
湿重量(g)／0.05m², 0.00±0.01g未満

【マクロベントス：その5】

番号	動物門	種	学名	調査点 採泥回 数_名	St. 9			比率上 限
					1	2	合計	
1	环节	花虫	<i>Actiniariae</i> sp. (1)	(アーテニア目)				31 0.09
2			<i>Actiniariae</i> sp. (2)	(アーテニア目)				1 0.00
3	貝形	鰐虫	<i>Polycladida</i> sp.	多岐類目				2 0.01
4	船形		<i>Nemertinea</i> sp. (1)	船形動物門				16 0.02
5			<i>Nemertinea</i> sp. (2)	船形動物門				8 0.04
6			<i>Nemertinea</i> sp. (3)	船形動物門				3 0.01
7	棘手	節蟲	<i>Thoracidae</i> sp.	樽形目				1 0.00
8	軟体	多足	<i>Ischnochitonidae</i> sp.	クモガタ目				1 0.00
9			<i>Iwakawairochus urbanus</i>	(イワカワイロチュウス)				88 1.04
10			<i>Batillaria</i> multiformis	(バチラリア)				1 0.42
11			<i>Zebra pumila</i>	(ゼブラ)				1 0.01
12			<i>Reticunassa fratercula</i>	(リティクンサ)				6 1.37
13			<i>Reticunassa</i> sp.	(リティクンサ)				4 0.08
14			<i>Epitoniidae</i> sp.	(エピトニイidae)				1 0.00
15			<i>Ringicula dollaris</i>	(リングクルダラリス)				5 0.04
16			<i>Philine argenteata</i>	(フィリネ)				2 0.12
17			<i>Aegillidae</i> sp.	(エギリidae)				1 0.00
18		二枚貝	<i>Acharax japonicus</i>	(アチャラクス)				2 0.05
19			<i>Nucula paula</i>	(ヌクルア)				2 0.02
20			<i>Miculus senousha</i>	(ミクルス)				109 25.36
21			<i>Fulvia mutica</i>	(フルビア)				20 0.28
22			<i>Dosinorbis japonicus</i>	(ドシノルビス)				1 0.07
23			<i>Ruditapes philippinarum</i>	(ルディタペス)				28 14.62
24			<i>Theora lubrica</i>	(テオラ)				30 0.17
25			<i>Hiatodellina minuta</i>	(ハイアトデリナ)				1 0.04
26	環形	多毛	<i>Anelidae</i> sp.	(アネリidae)				5 0.00
27			<i>Eumida sanguinea</i>	(エウミダ)				2 0.00
28			<i>Glyptis</i> sp.	(グリプティス)				1 0.00
29			<i>Ophiodromus pugettensis</i>	(オフィオドロムス)				9 0.02
30			<i>Ophiodromus</i> sp.	(オフィオドロムス)				1 0.00
31			<i>Nephthys polybranchia</i>	(ネフチス)				6 0.03
32			<i>Glycera chirori</i>	(グリセラ)				1 0.01
33			<i>Glycera</i> sp.	(グリセラ)				6 0.33
34			<i>Eunicidae</i> sp.	(エウニクidae)				6 0.03
35			<i>Lumbrineris logifolia</i>	(ルンブリネリス)				61 0.15
36			<i>Haploscoloplos songatus</i>	(ハプロスコロポス)				11 0.36
37			<i>Scoloplos</i> sp.	(スコロポス)				15 0.20
38			<i>Parapronoplospio</i> sp. Form A	(パラプロノプロス)				73 0.33
39			<i>Polydora</i> sp.	(ポリドーラ)				8 0.00
40			<i>Prionospio paradisea</i>	(プリオノスプロ)				1 0.02
41			<i>Prionospio sexoculata</i>	(プリオノスプロ)				43 0.02
42			<i>Pseudopolydora</i> sp.	(ペスドポリドーラ)				6 0.00
43			<i>Scolelepis</i> sp.	(スコーレリス)				3 0.03
44			<i>Solo</i> sp.	(ソロ)				4 0.00
45			<i>Poecilochaetus</i> sp.	(ポエキロカエチタス)				1 0.03
46			<i>Chaetopterus variegatus</i>	(チャエトプテラス)				1 0.00
47			<i>Telepavus costarum</i>	(テレパブス)				96 1.32
48			<i>Chastonea</i> sp.	(カシトネア)				6 0.01
49			<i>Cirriformia tentaculata</i>	(シリルムニア)				1 0.00
50			<i>Cirratulus</i> sp.	(シリラトルス)				2 0.00
51			<i>Tharyx</i> sp.	(ザリクス)				10 0.01
52			<i>Scalibregma inflatum</i>	(スカリブレグマ)				2 0.04
53			<i>Heteromastus</i> sp.	(ヘテラモマストス)				8 0.07
54			<i>Holomastus</i> sp.	(ホラモマストス)				18 0.25
55			<i>Praxillella affinis</i>	(プラキレラ)				13 1.13
56			<i>Euelymeninae</i> sp.	(エウエリメンニア)				37 0.49
57			<i>Omenia fusiformis</i>	(オメンニア)				3 0.02
58			<i>Legia bocki</i>	(レジア)				1 0.07
59			<i>Polycirrus</i> sp.	(ポリサイラス)				1 0.01
60			<i>Streblosoma</i> sp.	(ストレボロスマ)				2 0.26
61			<i>Branchiomma cingulata</i>	(ブランキオマ)				14 0.10
62			<i>Chone</i> sp.	(チオネ)				5 0.05
63			<i>Fabrichinae</i> sp.	(ファブリヒナ)				177 0.10
64	節足	甲殻	<i>Ostracoda</i> sp.	介形系群				2 0.00
65			<i>Ampelisca brevicornis</i>	(アンペリスカ)				29 0.05
66			<i>Ampelisca mithraensis</i>	(アンペリスカ)				114 0.13
67			<i>Molita</i> sp.	(モリタ)				1 0.00
68			<i>Ericthonius pugnax</i>	(エリクソンニス)				1 0.00
69			<i>Corophium</i> sp.	(コロフィウム)				1 0.00
70			<i>Caprella scutata diceros</i>	(カペラ)				1 0.00
71			<i>Caprella</i> sp.	(カペラ)				1 0.00
72			<i>Alpheus</i> sp.	(アルフェウス)				6 0.05
73			<i>Processa</i> sp.	(プロセッサ)				1 0.00
74			<i>Cangonidae</i> sp.	(カングニダ)				2 0.02
75			<i>Upogebia major</i>	(ウポゲビア)				1 0.00
76			<i>Ologenidae</i> sp.	(オロゲニダ)				1 0.03
77			<i>Philyra syndactyla</i>	(フィライラ)				2 0.07
78			<i>Thalimna sima</i>	(タルミナ)				8 0.09
79			<i>Gonoplacidae</i> sp.	(ゴンオラクィダ)				1 0.00
80	棘皮	片足	<i>Ophiactis</i> sp.	(オフィアクティス)				9 0.02
81			<i>Amphipodus japonicus</i>	(アンフィポドス)				2 0.03
82			<i>Squatangoida</i> sp.	(スクワタングイド)				
合計					0 0 0 0 0	1182	49.84	
Shannon-Weaver's index (H')					-	-	4.69	

【メガロベントス(1個体1g以上)：その5】

番号	動物門	種	学名	調査点 採泥回 数_名	St. 9			比率上 限
					1	2	合計	
1	軟体	二枚貝	<i>Fulvia mutica</i>	(フルビア)				2 6.3
2			<i>Ruditapes philippinarum</i>	(ルディタペス)				46 102.6
3			<i>Laternula limicola</i>	(ラテルヌラ)				1 1.22
合計					0 0 0 0 0	48	106.44	